



長岡リリックホール開館25周年記念



©モンキー・パンチ/TMS-NTV

# 大野雄二 & ルパン三世 シックス

# LUPINTIC JAZZ NIGHT

2021.

# 6/24(木)

開場/18:15 開演/19:00



**会場** 長岡リリックホール シアター

**チケット料金** 全席指定 5,000円

※未就学児入場不可  
※車椅子席をご希望の方は、長岡リリックホールでお求めください。

**チケット発売** ● 一般 …………… 3月16日(火)

※発売日は電話予約のみ (9:00~18:00)

● リリック友の会優先予約 … 3月11日(木)

※電話予約のみ (10:00~18:00)

**プレイガイド** (電話・窓口・インターネット\*)  
※インターネット予約は4月5日から導入予定

長岡リリックホール TEL 0258-29-7715

長岡市立劇場 TEL 0258-33-2211

インターネット予約について詳しくは [リリック チケット予約](#) [Q検索](#)

※「チケット予約販売システム」導入のため、  
3月29日(月)~4月4日(日)の期間、チケットの予約・販売を休止します。

ご協力をお願い

・当日はマスクを着用してご来場ください。また会場入口で検温・手指の消毒にご協力をお願いします。  
・体調が優れない方(発熱・咳など)は、ご来場をお控えください。  
・新型コロナウイルス感染症の影響により、公演を延期・中止する場合があります。

大野 雄二 / ピアノ



# YUJI OHNO & LUPINTIC SIX

静岡県熱海市出身。小学校でピアノを始め、高校時代にジャズを独学で学ぶ。慶應大学在学中にライト・ミュージック・ソサエティに在籍。藤家虹クインテットでJAZZピアニストとして活動を始める。その後、白木秀雄クインテットを経て、自らのトリオを結成。解散後は、作曲家として膨大な数のCM音楽制作の他、「犬神家の一族」「人間の証明」などの映画やテレビの音楽も手がけ、数多くの名曲を生み出している。リリシズムにあふれた、スケールの大きな独特のサウンドは、日本のフュージョン全盛の先駆けとなった。その代表作「ルパン三世」「大追跡」のサウンド・トラックは、70年代後半の大きな話題をさらった。近年は作曲活動としては「ルパン三世」とNHKテレビ「小さな旅」に絞り、再びプレイヤーとして活動を開始。大野雄二トリオでの活動に加え、2006年にYuji Ohno & Lupintic Fiveを結成し精力的な作品リリースを続け都内ジャズクラブから全国ホール公演、ライブハウス、ロックフェスまで積極的にライブを行う。2016年にはメンバー編成を新たに、Yuji Ohno & Lupintic Sixを結成、その勢いは止まらない。

市原 康 / ドラム



1950年3月生まれ。1969年早稲田大学在学中、活動に入る。1975年度米。約一年間、日本人グループ「BROWN RICE」と共に活動後、帰国。その後ジャズドラマー/スタジオミュージシャンとして、数々の音楽家達から信頼され、多数のレコーディング、ライブ演奏、コンサート、TV出演などの活動を続け、現在に至っている。東京音楽大学の作曲科の客員教授として後進の育成にも尽力。また演劇集団「黒蜩プロデュース」にて芝居をする役者としての顔もある。

松島 啓之 / トランペット



1967年11月17日神奈川県藤沢生まれ。高校卒業後、88年~91年までの二年半ボストンのパークリー音楽大学に留学。帰国後、ハードブッ色の強いトランペットスタイルで各方面の注目を集める。その後、日野元彦、峰厚介、木田竹彦、小林隆一&グッドフェローズ等のグループで活躍。過去に5枚のリーダーアルバムをリリース。最新作は「dedicated to you (Mock Hill records)」。現在は自己のカルテットの外に大野雄二&ルパンティックシックス、熱帯ジャズ楽団などのバンドで活躍中。

和泉 聡志 / ギター



1978年千葉県生まれ。10代、自身のトリオ、佐藤帆sax、須野繁雄Sax等のグループに参加。20代、浅川マキ、オルガン奏者のkankawa率いるkankawa122等のGroupに参加し、様々なレコーディングを経験。大野雄二率いるモンスターバンド「Yuji Ohno & LUPINTIC 5」での10年の活動経験を経て2016年より「Yuji Ohno & LUPINTIC 6」での活動開始。

ミッチー長岡 / ベース



1949年11月7日生まれ。'78年、芳野藤丸、大谷和夫、山本秀夫らと「One Line Band」結成。翌年バンド名を「SHOGUN」に変更。テレビドラマ「俺たちは天使だ!」のアルバム「SHOGUN」「俺たちのメロディー」、探偵物語のテーマ曲「Bad City」等、合計3枚のアルバム、5枚のシングルをリリースする。'83年には斎藤ノブ、松原正樹、島村英二、新川博、浜田良美、池内与清古等と「AKA-GUY」を結成。ライブ活動を行い、'86年にはアルバム「AKA-GUY」をリリース。'97年にSHOGUNは再結成(一部メンバー変更なし)、シングル2枚とアルバム1枚をリリース。

鈴木 央紹 / サックス



1972年11月22日大阪市生まれ。現在、自己のリーダーバンドの他、原大カグループ、原直直グループ、土岐英史バンド等に参加。また、青紀ひかりやWoong San等のCDプロデュースワークや楽曲アレンジで、「スタジオ協会録音賞」や「ゴールドディスク賞」を受賞するなど、高い評価を受けている。そのほか数々のセッション、レコーディング、近藤房之助やZARDのサポート等、参加アルバムは100枚を超え、ジャンルを問わず幅広く活動中。

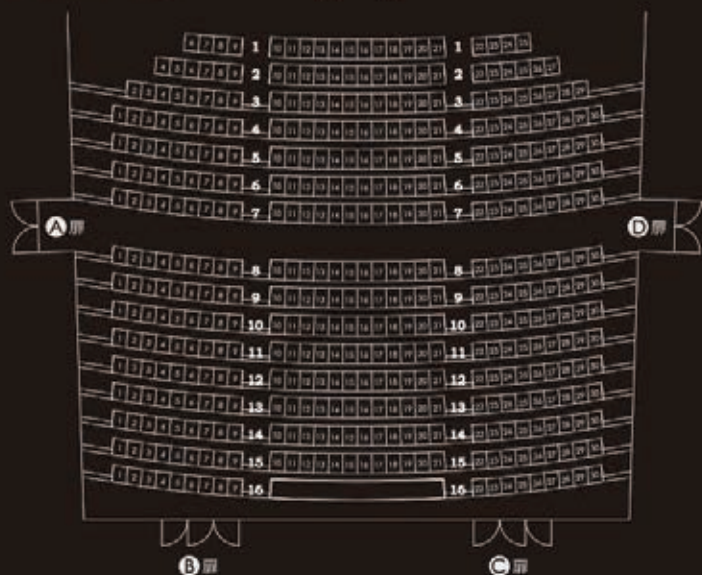
宮川 純 / ハモンド・オルガン



1987年生まれ、愛知県出身。2009年、21歳でデビュー・アルバム「Some Day My Prince Will Come」をVictor Entertainment (JVC) よりリリース。黒田卓也、石若駿など現在最注目ミュージシャンらと共演し、Jazzをベースにしながらも様々な要素を取り入れた意欲的な音作りで「日本のジャズ新時代を告げる重要作」と評される。その他、佐藤竹善、土岐麻子、Zeebraらの作品のレコーディングなどにも幅広く参加。多様な鍵盤楽器を同等に扱える柔軟な音楽センスと確かなテクニックで縦横無尽に駆け回る新鋭ピアニスト、オルガニスト、キーボーディストである。

シアター座席表

舞台



■ お知らせ

- 長岡リリックホール及び長岡市立劇場では、チケットの窓口販売のほか、郵送(有料)によるチケット販売も承ります。
- 公演終了後、長岡駅直通の有料臨時バスが出ますのでご利用ください。

■ 以下のことをご了承のうえ、チケットをお買い求めください。

- ソーシャルディスタンスを保つため、空席を設けた配席を行う場合があります。
- 小学校入学前のお子様はご入場いただけません。小学生以上の方はチケットが必要です。
- ご予約・ご購入いただいたチケットのキャンセル・変更はできません。

■ 長岡リリックホールへの交通のご案内

- 路線バス(JR長岡駅大手口)のご案内
  - 8番線から「中央循環バス」で、〈内回り/県立近代美術館、外回り/ハイブ長岡〉バス停下車徒歩3分
  - 2番線から「(日赤病院経由)江崎田地行きバス」で、〈ハイブ長岡〉バス停下車徒歩3分
  - 2番線から「江崎環状線バス」で、〈大手大橋先回り/ハイブ長岡〉バス停下車徒歩3分
  - 2番線から「(日赤病院経由)出雲崎行きバス」で、〈県立近代美術館〉バス停下車徒歩3分
- 自家用車
  - 関越・北陸自動車道「長岡インターチェンジ」から車で約10分



長岡リリックホール 〒940-2108 新潟県長岡市千秋3丁目1356番地6 TEL:0258-29-7715